

# わくや

9月会議号

2024.11. 1

No.219

運動会がんばるぞ～!!  
(涌谷保育園園旗掲揚)

**【9月会議】**

|                           |    |
|---------------------------|----|
| 決算審査 .....                | 2  |
| 条例改正・補正予算 .....           | 8  |
| 町政をただす〈一般質問〉 .....        | 10 |
| 議会懇談会のご案内 .....           | 15 |
| 輝く皆さんの声〈キラキラ Voice〉 ..... | 16 |

# 画が実を結ぶ

## 9月 会議

### 議会注目事業



学校給食用食材  
納品のようす

**物価等高騰対策事業 …2億6204 万円**  
 ○商品券配布 ……(全世帯) 1世帯1万円  
 ○電力・ガス・食料品等重点支援給付金  
 ……(住民税均等割非課税世帯) 1世帯3万円  
 ○物価高騰対策給付金…  
 (住民税均等割非課税世帯) 1世帯 7万円  
 (住民税均等割のみ課税世帯) 1世帯10万円  
 (住民税非課税および住民税均等割のみ  
 課税世帯) 子ども1人5万円  
 ○学校給食賄材料費支援 ……188万円

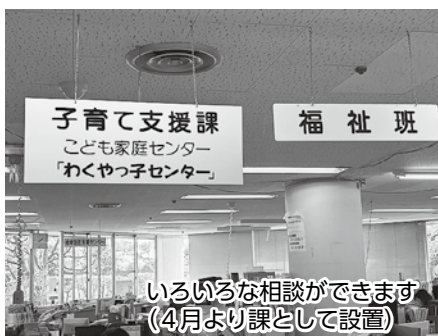


ふくし ふれあい  
ふえすた WAKUYA  
2023

属性や世代を  
超えた交流の  
ようす

**重層的支援体制整備事業  
……………6726 万円  
(子育て支援事業を除く)**

介護、障害、子育て、生活困窮の分野を超えた多様な専門職と地域住民などとの協働による包括的な相談支援体制と住民主体の課題解決体制を構築  
など



子育て支援課  
こども家庭センター  
「わくやっ子センター」  
福祉班

いろいろな相談ができます  
(4月より課として設置)

**子育て支援事業 ……1 億5062万円**

○地域子育て支援拠点事業  
○民間保育所支援事業  
○医療費助成事業  
など



完成した尾切線道路工事

**道路新設改良事業 ……3 億6561万円**

○尾切線舗装工事  
○松代橋橋りょう補修工事  
○泥目木線2号橋橋りょう工事  
○片倉橋線外舗装補修工事  
○測量設計  
など

令和6年涌谷町議会定例会9月会議 ↓ 12日(木) ~ 19日(木)まで開催  
 条例改正など議案20件 ↓ 全て原案のとおり可決  
 一般質問 ↓ 4人の議員が町政をたじた

決算審査

|      |         |     |
|------|---------|-----|
| 原案可決 | 条例改正など  | 10件 |
|      | 決算・補正予算 | 10件 |

|          |    |
|----------|----|
| 一般質問     | 4人 |
| (→ P10へ) |    |

# 令和5年度決算

# 5年間の財政再建計

## ～財政調整基金をはじめ財政諸指標が改善～

決算審査

令和5年度の一般会計決算額は、**歳入87億1525万円**  
**歳出84億5500万円**

**実質収支額は2億2603万円となり、黒字決算**である。  
社会動向を見極め、安定的な財政運営に努められるよう望む。

### ○財政分析指標の推移

(普通会計・単位：%)

| 区分  | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 備考                    |
|---|-------|-------|-------|-----------------------|
| 財政力指数(3か年)  | 0.38  | 0.38  | 0.37  | 1に近くあるいは1を超える程財政力が強い  |
| 実質収支比率<br>$\frac{\text{実質収支}}{\text{標準財政規模}}$       | 1.9   | 2.8   | 4.5   | 3～5程度が望ましい            |
| 経常収支比率  | 78.6  | 81.9  | 86.6  | おおむね70%～80%の間であることが理想 |
| 義務的経費比率<br>$\frac{\text{人件費・扶助費・公債費}}{\text{歳出総額}}$ | 37.2  | 35.3  | 36.9  | 高い程財政構造悪化となる          |

※標準財政規模には、臨時財政対策債発行可能額が含まれている。

### 監査意見

代表監査委員 城口 貴志生  
監査委員 佐々木 みさ子

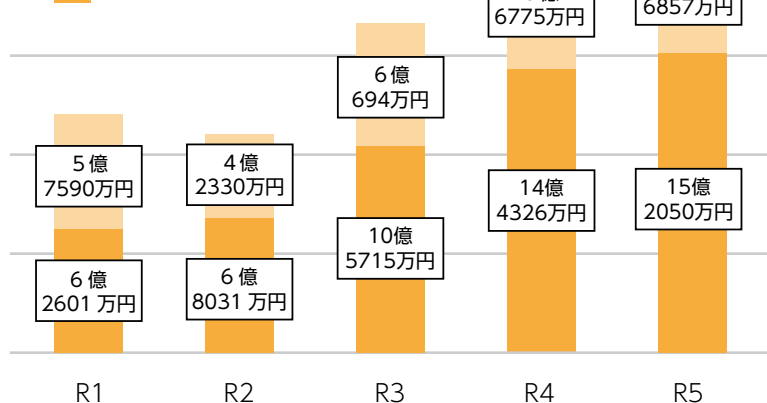
引き続き社会の動向を見極め、  
安定的な財政運営を

## 積立基金総額30億7349万円

### のうち

減債基金残高

財政調整基金残高



## 借入金残高62億9045万円

令和5年度は、当町が財政非常事態宣言を発令し、財政再建計画を始めて最終年度となった。財政調整基金をはじめとする財政諸指標の改善が図られ、11月に宣言を解除することができた。大変良い出来事だった。ただし、宣言が解除されたからといって、町民の声

に耳を傾けながらも、慎重な滑り出しが大事と思われる。当町も課題が山積しているが、事業の選択と集中および優先順位をしっかりと議論しながら、幸せが感じられるまちづくりに引き続きまい進していただきたい。

決算審査を終えて

財政調整基金……災害などの不測の事態や年度間の財源不足に備えるため、決算剰余金(決算において、収入済額が支出済額を上回った場合の差額)などを積み立て、財源が不足する年度に活用する目的の基金。

減債基金……町債の償還(借入金の返済)に必要な財源を確保する目的で設置している基金。

# 決算審査特別委員会

令和5年度各会計決算については、議員全員で構成する「決算審査特別委員会」を設置。9月13日・17日・18日の3日間で審査しました。掲載されている質疑のうち議員名の掲載は1人2項目までとしています。



門田善則委員長

## 決算審査

### 一般会計質疑

#### 歳入

#### 使用料

行政財産の管理は適切か

佐々木敏雄委員

#### 問

行政財産を「こども之丘」を運営する遊創の森に使用させているが、法令に抵触しないのか。

#### 答

地方自治法第23条の4第7項により目的外使用として許



売却された園敷地と貸し付けされている駐車場(健康パーク)

可している。よって、法令に抵触しない。

※行政財産は、その用途又は目的を妨げない限度においてその使用を許可することができる。

#### 町債

過疎債の有効活用を

稲葉 定委員

#### 問

※過疎債（PF参照）の残高が膨らんだが、必要な事業などでやむを得ない。ただ、道路補修だけではなく、他の使い方も模索してはどうか。

#### 答

施設や道路の老朽化対応など他の起債に当たらない事業に充当する。

#### 歳出

#### 総務管理費

天平の湯に係る財務諸表の提示を

黒澤 朗委員

#### 問

まち感動フリイタイプによる天平の湯の貸借対照表が提示されていない。経営状況を確認する重要な資料であるため、必要ではないか。

#### 答

当該法人はコンサートの企画運営など他の事業も行っており、全体の資料しかない。天平の湯のみの資料を提示いただけるか協議中である。

天平の湯のさらなる経営改善を

竹中 弘光委員

#### 問

天平の湯の指定管理者に対して、運営状況を確認し、町民サービスの向上となるよう指導しているのか。

#### 答

定期的な話し合いをしていく。収益によるサウナ室の改修や、自主事業として漫画コーナーを開設するなど利便性の向上に努めている。

広報わくや発行事業の実情は

#### 問

広報わくやの印刷部数の見直しを行ったとあるが、実際はどうか。

#### 答

発行部数の変更はないが、世帯数に応じた適正な部数の印刷に努めた。

### 児童福祉費

子ども医療費に係る受診状況は

#### 問

子ども医療費の助成件数が増えて

いるが、どこの地域で受診しているか確認しているのか。

**答** 新型コロナウイルス以外にRSウイルスなどの他の感染症も流行したことが原因として挙げられ、大崎市や石巻市などが受診先であることを確認している。

## 保健衛生費

**予防接種事業の状況は**

**問** 小児インフルエンザ予防接種について、2回目以降公費助成がないことによる接種者数への影響はないのか。

**答** 財政再建を果たすに当たり、公費助成は1回目のみとしたが、接種率に影響はない。

**放射能汚染廃棄物の処理状況は**

**問** 杉浦 謙一委員  
令和5年度における放射能汚染廃棄物の処理量は46・28トで、令和4年度の処理量

121・06トと比較して著しく減少しているが、なぜか。

**答** 放射能濃度に応じて処理量を調整している。引き続き計画に沿って、安全に配慮しながら事業を進める。

## 農業費

**畜産農家への追加支援の考えは**

**問** 稲葉 定委員  
新規就農者の施設の導入などに対し

て、補助金により支援したようだが、畜産の現状はかなり厳しい。追加支援は考えているか。

**答** 飼料高騰など非常に厳しい状況だと認識している。経営に関して定期的に相談に応じしており、国、県の動向を見ながら考えていく。

**堆肥舎の運用予定は**

**問** 令和5年度に造られた堆肥舎の運用について、町民に知られていない。周知に努めるべきではないか。

**答** 今後、説明会を行い、早期の運用を考えた。まずは大規模農家に活用していただく。

**不用額が多い理由は**

**問** 繰越明許費の不用額がかなり多いが見積もりが甘かったのではないか。

**答** 当初、3カ所に堆肥舎の建築を予定していたが、県の補助金が見込みより少なかったことなどから、1カ所を後年度に見送ることになったため、多くの不用額が生じた。

**課題解決の取組は**

**問** 農地集積・集約化を行ったとしても、高齢化や担い手不足により農業を続けられなくなる事例があるが、対策はあるか。

**答** 他には農業経営の法人化を推進しており、担い手確保に向けて取り組んでいる。

**畑地化促進事業の今後の見込みは**

**問** 畑地化促進事業補助金の令和5年度における実績は少ないが、水田の5年水張りルールが関係して、今後、急に増えるのではないか。

**答** 令和6年度に大幅に増える予定はない。今後も耕作放棄地を減らし、農業者の収益が上がるよう事業を進める。

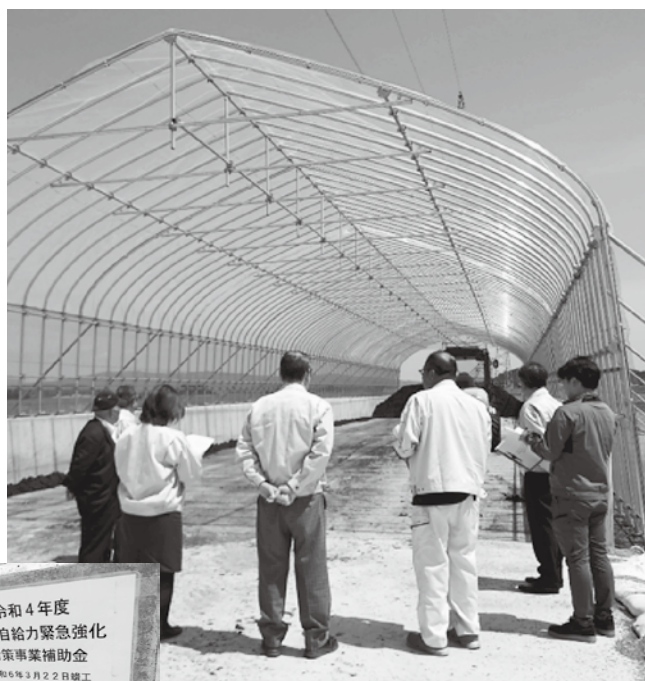
## 商工費

**商工業者への支援を**

**問** インボイスなどの制度改正に伴ったセミナーの実施など、商工業者への支援は充実しているか。

**答** インボイス制度を含む各種セミナーなどを実施している。今後も町の発展につながるよう経営支援の充実を図っていく。

## 決算審査



令和5年度に完工した堆肥舎



## 国保会計質疑

### 被保険者の負担軽減を

財政調整基金を、

将来の保険料水準統一に際して激変緩和に使うようだが、今の納税者に対する減免なども考

えるべきではないか。

基金の活用は慎重に考えているが、保険料減免や健診の助成などに活用している。

## 介護保険会計質疑

### サービスの利用状況は

二上 光子委員  
要介護認定者数1050名に対して、サービス受給者数は865名であったようだが、残りの185名はサービスを

利用していないのか。

入院により医療保険を利用している方などは利用していないサービスについては詳しく説明している。

## 決算審査

## 水道事業会計質疑

### 個人の敷地内における漏水対応は

漏水が個人の敷地内であったときはどうするのか。

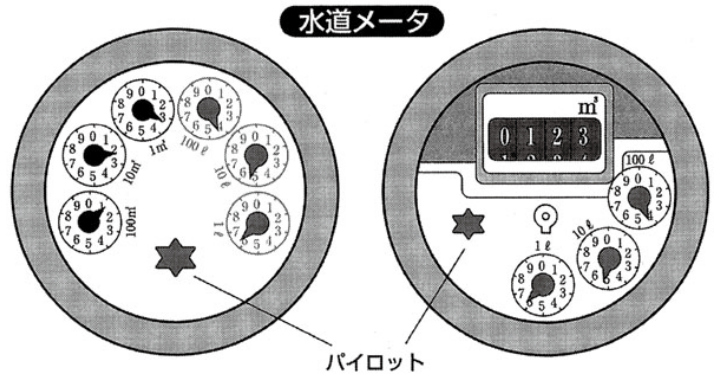
基本的には所有者個人で修繕していただくことになるが、地下など個人で管理するのが難しい部分の場合は、漏水量の半額を減免している。

## 漏水にご注意ください

給水装置（給水管・止水栓・水抜栓・蛇口）や給水直結器具（給湯器・温水器・ボールタップ式の受水槽）は、長年使用していると次第に材質の劣化が進み、漏水が起きやすくなりますので定期的に点検しましょう。

## 漏水の見つけ方

家中の蛇口を全部閉めて、水道メータを見てください。そのとき、メータのパイロット（赤または銀色の星型）が回転していれば漏水の信号です。水道メータは、時々見る習慣をつけましょう。



## 病院事業会計質疑

### 資金の運用状況は

一時借入金3億7千万円となっている。当初では4億円

だったはずだが、いつ返済したのか。

現金残高に応じて、適宜、借入れ、返済しており、結果的にその金額になった。

### 黒字化の要因は

竹中 弘光委員  
黒字化となった要因は何か。

コロナ病床確保に係る補助金は無くなったが、地域ケア病床の活用やベッドコントロールにより病床利用率が上がり、医業収益が上昇した。

### 今後の経営方針は

一條裕太郎委員

社会情勢の変化に伴う人件費や物価の高騰などにより、経営努力だけではどうにもならない状況になる可能性もある。今後の診療体制

経営改善について、どう考えているか。

経営強化プランに基づき、地域医療における連携を図りながら、引き続き現状の診療体制で運営していく。また、今後も病床利用率向上など目指して経営改善に努めていく。



各種予防接種が行われている国保病院



黒澤 朗 議員

健全財政を保ち  
よりよい政策を

遠藤町政におかれては、平成31年1月30日に発せられた財政非常事態宣言を解除すべく、まさしく壮絶な戦いの5年間だったと思う。昨年11月1日に、ようやく財政非常事態宣言を解除に至らせた功績は評価に値する。一般会計、特別会計、各種基金についても、積み増しがなされ、以前から比べると健全財政が保たれている状態にある。今後、それに安心することなく、健全な財政を維持しながら、町民の負託に応え、涌谷町の未来に向けた政策を強力に実行していただくことを期待して、令和5年度決算認定に対する賛成討論とする。

## 9月会議採決状況

○…賛成 ×…反対 議長（大泉治）は可否同数にならない限り採決に加わりません。

# 決算審査

| 件名                       | 一條 裕太郎 | 二上 光子 | 黒澤 朗 | 佐々木 敏雄 | 佐々木 みさ子 | 稲葉 定 | 只野 順 | 後藤 洋一 | 伊藤 雅一 | 杉浦 謙一 | 門田 善則 | 竹中 弘光 | 大泉 治 | 議決結果 (可決)   |
|--------------------------|--------|-------|------|--------|---------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------------|
| 令和5年度涌谷町各会計歳入歳出決算の認定について | ○      | ○     | ○    | ×      | ○       | ×    | ○    | ○     | ○     | ×     | ○     | ○     | —    | 賛成・反対 (9:3) |

# 過疎対策事業債って何？

## 1 そもそも起債とは？

起債（町債を発行すること）とは、主に町が道路や公共施設などを将来にわたって長く利用できるよう整備を行うために、必要な資金を国や金融機関など外部から調達するいわゆる借入金のことです。

## 2 なぜ借入をするの？

公共施設などは、現在の町民だけでなく、将来の町民も利用します。

借入をすることには、「現在の町民と将来の町民の負担を公平にする」、また、「ある年度の過大な財政負担を軽減し、他の年度へ財政負担を平準化させることで、計画的に財政運営を行える」という機能があります。

## 3 過疎対策事業債の特徴

- (1) 町の過疎地域自立促進計画に基づいて行われる適債性を満たす事業であれば、借りることができます。
- (2) 利息を含めた返済額の70%を国が補填<sup>ほてん</sup>してくれます。

例) 事業費1000万円の「〇〇整備事業」を実施する場合

ア 起債なしで実施するケース

全て町の一般財源、かつ単年度（現在の納税者）で負担

イ 過疎債以外で起債を充当するケース

事業費1000万円に加え利息を含めた返済を町の一般財源で行う

※分かりやすくするため充当率を100%とします。

ウ 過疎債を充当するケース

過疎債の返済額の70%（700万円）を国から財政支援 町負担30%（300万円）

## 条例改正

○涌谷町公共施設等総合管理基金条例

老朽化が進む公共施設などに対して、総合的かつ計画的に管理を行う必要があることから、その財源を確保するため、地方自治法第241条第1項の規定により涌谷町公共施設等総合管理基金を設置するもの。

### 質疑

**問** 目標額を設定しないと老朽化対策が進まないのではないか。

**答** 繰越金4分の1と予算の中で、他の事業を圧迫しないよう積み立てていく。時期によって必要があるれば、財政調整基金も活用する。



築60年を超える涌谷第一小学校

## 条例改正・補正予算

**問** 明確な金額、期間が記載されていないが、優先順位はどうするのか。また、財政を圧迫し、他の事業に支障が出るのではないか。

**答** 前年度繰越金の4分の1を基本として、年度収支の中で財源確保を図り、既存施設の長寿命化事業にも充てることから期間は定めない。優先順位は皆さんと一緒に考えていきたい。また、基金を積み立てるために他の予算を削ることはない。

## 一般会計補正予算

### 〈一般会計補正予算（第3号）の主な内容〉

○6億1911万円を増額（歳出）

- ・財政調整基金積立金 ..... 1億900万円
- ・公共施設等総合管理基金積立金 ..... 2億5700万円
- ・道路新設改良事業費 ..... 1億2762万円
- ・その他経費 ..... 1億2549万円

\*万円未満切り捨て

### 質疑

#### 人件費

**職員の給与水準の改善を**

**問** 令和5年度の当町のラス・パイレス指数は93・1%で、県内において比較的に低い。改善についてどう考えているか。

**答** 県内21町村のうち17番目で低い状況であるが、前年度からの伸び率は比較的が高く、人事評価制度を取り入れるなど改善を図っている。\*国家公務員の給与水準を100として、地方公務員の給与水準を示す指数。

#### 歳入

**原発稼働に伴う交付金の要望を**

**問** 女川原発の再稼働に伴い、立地自治体である女川町、石巻市に10億円が交付される。\*UPZ圏内にある2市



再稼働する女川原子力発電所

3町に対しても交付されるべきであり、連携して県に要望すべきではないか。

**答** 関係市町で協議の上、必要経費に対する交付金について要望していく。

\*原発事故が発生した場合、事故に備えて避難などの対策を準備する範囲で、原発からおおむね半径5キロメートルから30キロメートル圏内。



## 商工費

特産品開発に係る状況と予定は

**問** 特産品ブランドディング事業に係る商品はどのようなものか。また、どのようなPRを考えているのか。

**答** 13事業者でウエルファームフーズの商品を使用することを条件に約20品目を目指して商品開発をしている。また、開発した商品のお披露目という形でイベントの開催を考えており、誘客を図る。

## 道路橋りよう費

道路整備事業の拡大を

**問** 涌谷第一小学校西側の道路でカラー舗装工事を行うようだが、予算額が172万円と小規模であることが推察できる。制度利用などによる事業拡大はできないのか。

**答** 協議会設置など条件を満たす必要があり、費用対効果の観点で見送っていた。学校周辺を中心に、制度利用も含めて検討する。

## 住居費

八雲住宅共用部分の管理状況は

**問** 八雲住宅における共用部分の清掃はどのようにしているのか。

**答** 清掃などは自治会などで行っている状況である。

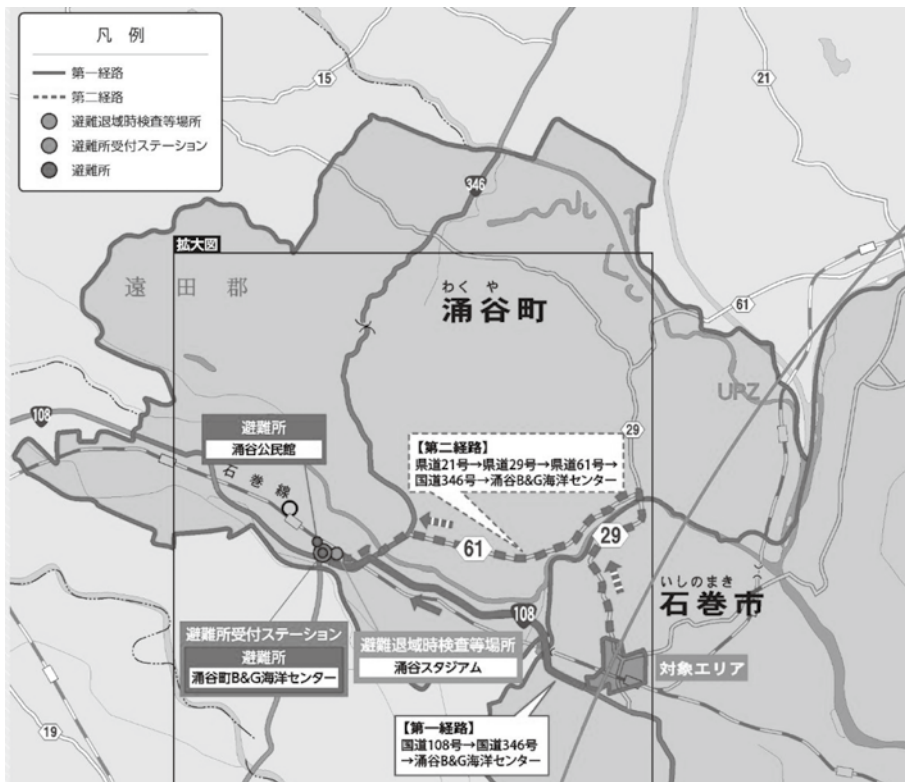
## 消防費

万が一に備え実情に即した対策を

**問** 原発事故発生時にサッカーグラウンドの周囲に側溝を設置するようだが、地盤が軟弱なため小型車両でも入るのが難しい。冬季や雨天時には一層懸念されるが、適切な対策は講じるのか。

**答** 内閣府、県の担当者に現場を確認していただき、実情を伝えており、県は正しい認識の下に必要な対策を講じるものと考えている。

←石巻市からの避難経路図



## 補正予算



カラー舗装工事を行う道路



# ズバリ 町政をただす

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針などについての考えを問い、報告や説明を求め、よりよい方向へ導くものです。

9月会議では、9月12日に一般質問が行われ、4人の議員が町政について質問をしました。

掲載されている質問と答弁は、質問した議員が600字以内で要約し、広報分科会委員が調製したものです。

町のホームページでは、動画の録画配信を行っていますので、そちらもぜひご覧ください。

涌谷町ホームページ URL

(<http://www.town.wakuya.miyagi.jp>)



## にかみ みつこ 二上 光子 議員 (11 ページ)

- ①高齢者に寄り添った共生社会について
- ②災害対応力の更なる強化について

## ささきとしお 佐々木敏雄 議員 (12 ページ)

- ①寄附などの反対給付に対する町の対応について
- ②町民の行政に対する理解を深めるため、町政懇談会を開催する考えはあるか

## すぎうら けんいち 杉浦 謙一 議員 (13 ページ)

- ①災害避難所の環境整備の考えは
- ②国保税、介護保険料減免の考えは

## くろさわ あきら 黒澤 朗 議員 (14 ページ)

- ①今後の老健施設の方向性について伺いたい
- ②第五次後期総合計画及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の進捗状況と今後の方向性について、達成状況や課題について問う



## 問 安心できる支え合いのある町へ

### 答 普及・啓発、必要な施策を進める

**問** 認知症になっても、個性と能力を十分に発揮し、自分らしく生活できるように「新しい認知症観」や認知症ケア技法「ユマニチュード」をあらゆる世代に浸透させるべきではないか。

**町長** 現在、「共生」と「予防」を両輪として、誰でも気軽に集える認知症カフェなどの実施や認知症早期発見啓発事業など展開しており、現行施策と併せて普及・啓発に努めていく。

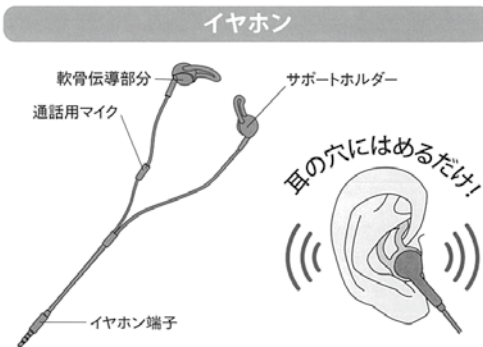
**問** プライバシー保護や円滑なコミュニケーションの観点で、より安心して窓口を利用できるように、音をはっきり聞き取れる「軟骨伝導イヤホン」を導入すべきではないか。

**町長** 試みに利用してみたところ、確かに音が明瞭に聞こえた。導入については、既に窓口設置を行っている自治体の利用効果などを

検証の上、検討する。台数については、まず1台を導入し、需要に応じて決める形で取り組みたいと考えている。

※1 認知症になったら何もできなくなるのではなく、できること・やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間とつながりながら、役割を果たし、認知症の人が基本的人権を有する個人として認知症と共に自分らしく希望を持って生きるという考え方。

※2 「見る」「話す」「触れる」「立つ」の4つを柱として、「あなたは私にとって大切な存在です」と伝えるための技術であり、ケアをする人と受ける人が良い関係を築くことを目的とする考え方。



## 問 研修による災害時の円滑な連携を

### 答 福祉施策を活用しながら行う

**問** 発災後に「災害ケースマネジメント」を実施できるように、あらかじめ実施体制を明確にするため、年1〜2回程度の研修を行うべきではないか。

※3 被災者一人一人の被災状況や生活状況の課題などを個別の相談などにより把握した上で、必要に応じて専門的な能力を持つ関係者と連携しながら、当該課題などの解消に向けて継続的に支援することにより、被災者の自立・生活再建が進むようにマネジメントする取組。

**町長** 子ども・障害・高齢・生活困窮に係る支援を一体的に実施する重層的支援体制整備事業など福祉施策を活用し、「災害ケースマネジメント」の充実を図りながら、新たな取組として、何が涌谷町に必要なかを把握するためにも、研修を行う考えである。





## 問 用地買収に係る道路補修の状況は

答 優先度に応じ適切に対応している

## 一般質問

**問** 土地の寄付や買収の際に、協力者から道路補修などの条件が付された場合、適切な処理を行っているか。

**町長** 寄付に係るものは存在していませんが、買収に係る条件などがあつた場合は、契約書などへ明記し適切に対応している。その他の要望などに関しては、実施の可否を住民へ説明の上、記録整理している。

**問** 町民が道路補修を待ち続けている箇所があるが、どうするのか。

**建設課長** 道路補修について、地元の場合があつた箇所を優先に行っている状況である。1軒でも利用すれば補修していくが、優先順位を考えて対応する。

**問** 町長に面会を依頼しても会ってもらえないと聞いた。時間を

割いてでも意見など聴くべきではないか。

**町長** これまで町民の皆さまと会うことを拒否したことはないが、町民一人にのみ時間をかけることはできない。町民全体に目を向けて、公正かつ誠実に町政運営を行っている。



補修工事が待たれる道路

## 問 町政懇談会開催の考えは

答 財政運営の説明など機会を設ける

**問** 6月9日に6カ所で議会懇談会を開催し、160件の質問や意見、要望などを頂いた。そのうち140件は町に対する内容であつたことから、町政懇談会を開催すべきではないか。

**町長** 各課のさまざまな行事との調整を図る必要があり、今すぐに具体的な日程は出せないが、できるだけ早い時期に懇談会などを行いたいと考えている。

**町長** 財政再建について相談はしたが、その結果報告はしていないため、伝えたいと考えている。

**問** 財政非常事態宣言のようなことが繰り返されないよう、総括して町民に説明してほしい。決算審査に係る議会懇談会は11月17日に予定しているが、いつ頃を考えているのか。

財政再建計画達成状況

|       | 単位:千円   |          |         |         |           | 合計        |
|-------|---------|----------|---------|---------|-----------|-----------|
|       | 令和元年度   | 令和2年度    | 令和3年度   | 令和4年度   | 令和5年度     |           |
| 計画値   | 163,333 | 241,803  | 278,354 | 325,080 | 369,243   | 1,377,613 |
| 最終効果額 | 191,177 | 180,032  | 376,649 | 332,483 | 83,885    | 1,164,226 |
| 効果額増減 | 27,844  | △ 61,571 | 98,295  | 7,403   | △ 285,358 | △ 213,387 |
| 達成率   | 117.0%  | 74.5%    | 135.3%  | 102.3%  | 22.7%     | 84.5%     |



## 問 災害避難所の環境整備を

## 答 課題解決に向け制度・補助を探る

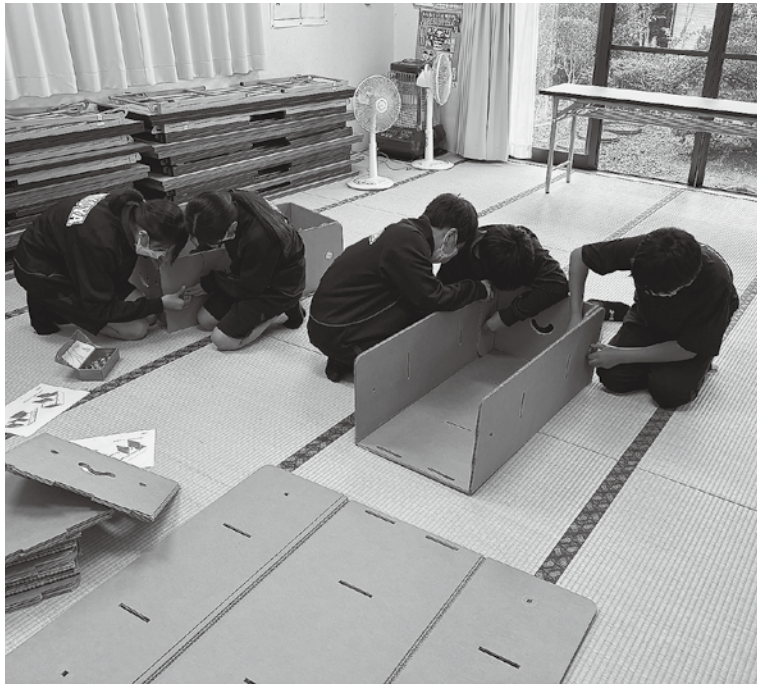
**問** 災害避難所において、水などの備蓄はどのような状況か。

**町長** 必要量が十分に確保されている

状況ではないが、町内店舗、飲料メーカーなどと生活用品や食料品の供給などについて協定を締結し、必要量を確保する。その物資の輸送に関しても協定を結んでおり、災害に対応している。

**問** 避難所になる体育館は大変危険な温度になる現状があるため、エアコンを設置すべきではないか。

**町長** 体育館は天井が高い上、断熱性能が確保されておらず、熱中症の観点からも課題となっている。環境整備に係る制度・補助がないか探っていく。



防災教育居住地学習（段ボールベッド作成のようす）

## 問 減免・負担軽減制度の周知を

## 答 広報などで分かりやすく周知する

**問** 国保税と介護保険料について、申請による減免はどのような状況か。

**町長** 被災、失業・疾病などの事由で所得が著しく減少し、納付が困難になった方は、申請により減免を受けられる場合がある。令和5年度は国保税では4件で、介護保険料の実績はない。

**問** 国民健康保険一部負担金減免について、住民にどのように周知しているのか。

**町長** 災害や事業の休止、失業などによって収入が著しく減少し、医療機関などへ一部負担金の支払いが困難な場合に、徴収を猶予減免できる制度で、ホームページ上に掲載し、具体的な申請基準などは、広報などで掲載を予定している。



くろさわ  
**黒澤**

あきら  
**朗**  
議員



## 問 老健施設の経営方針は

答 現状分析中で決まり次第報告する

**問** 近年、老健施設の財政状況が悪化しているが、今後どのように維持していくのか。

**町長** 現在、コンサルティング会社などのアドバイスを受けながら、改善策を模索している。

また、将来の高齢者介護・医療のサービス供給の在り方を検討するプロジェクトチームを立ち上げており、老健施設の在り方も検討している。今後の方向性が決まり次第報告する。



改善策を模索している老健施設

## 一般質問

**問** 今後の取組方針は

**答** 検討を進めている

**問** 小中学校における学力向上施策の進捗状況、また、施設整備の今後の方向性をどう考えているか。

**教育長** 「教育委員会との連携による学校サポート事業」や「パワーアップ教室」を継続実施し、先生方の指導力や児童生徒の自ら学ぶ力の向上を推進しているほか、「学校不対応対策の充実」として、スクールカウンセラーなどの活用、心のケアハウス「コンパス」での学習支援など継続実施している。

施設整備は、現在、幼稚園の再編について適正化検討委員会を設置し検討を進めており、並行して小中学校の再編・施設整備についても多角的に

検討を進めていく。

**問** 人口減少への対応として、町営淡島住宅・一本柳住宅がある区域を新たな住宅地にするなど、住宅・宅地整備の考えはあるか。

**企画財政課長** 「第六次合計画」の内容を精査中であり、住宅・宅地整備の内容も固まり次第報告する。

**問** 次期計画はどのように取り組むのか。

**町長** これまでの財政再建に際しては内向きな町政運営であったが、今後は人口減少対策をテーマとして、多角的な事業展開により、あ

らゆる課題に取り組んでいく。



整備が待たれる政策空き家

議会のこと  
知ってください!

# 議会懇談会

皆様のご意見  
聴かせてください!

## 目的

議会は町民の皆さんに説明責任を果たし、町政のさまざまな課題に柔軟に対応するため、皆さんの地域で、議会で議論された内容を説明いたします。

町民の皆さんと自由に情報交換や意見交換ができる場として、議会懇談会を下記のとおり開催いたします。

## 懇談会テーマ

人口減少に歯止めをかけるために  
一移住・定住に力を入れたまちづくりとは—

## 説明事項

定例会 9月会議審議内容等

ぜひ、皆さんの想いを教えてください。

## 開催日時と場所

# 11月17日(日)

### 東地区

#### 1班

一條裕太郎 議員  
佐々木敏雄 議員  
只野 順 議員  
杉浦謙一 議員  
大泉 治 議長(巡回)

午前10時から  
● 滝ノ沢生活センター  
(涌谷字新滝ノ沢 22-1)

午後1時30分から  
● 日向公会堂  
(涌谷字日向町 50)

### 箕岳地区

#### 2班

二上光子 議員  
佐々木みさ子 議員  
後藤洋一 議員  
門田善則 議員  
大泉 治 議長(巡回)

午前10時から  
● 短台集落センター  
(猪岡短台字元桑畑 121-1)

午後1時30分から  
● 農村環境改善センター  
(太田字北太田 190-1)

### 西地区

#### 3班

黒澤 朗 議員  
稲葉 定 議員  
伊藤雅一 議員  
竹中弘光 議員  
大泉 治 議長(巡回)

午前10時から  
● 新丁頭ふれあいセンター  
(字新中島乙 93-1)

午後1時30分から  
● のびのび会館  
(字桑木荒 127-1)

お近くの会場にお越しください。

お越しの際には、**11月1日発行の『議会だより』**をお持ちください。

※令和6年6月9日に開催した議会懇談会については、ご意見等を取りまとめ、8月に町のホームページや公民館等で公表しましたが、今回、執行部に対するご意見の回答等を加え、「回答掲載版」として作成しましたので、町のホームページまたは役場町民室、涌谷・箕岳公民館でご覧ください。

主催：涌谷町議会

【問い合わせ先】 涌谷町議会事務局 電話：0229-43-2127

議会に皆さんの  
ご意見をお寄せください。

# キラキラ Voice vol.30



中塩 朱華(由美子)さん  
(10区)

**Q** あなたのことを教えてください。

**A** 町内で書道教室をする傍ら、デイサービスの仕事をしています。

**Q** 議会についてどう思いますか。

**A** 涌谷町がもっと住みやすい町づくりをしてほしいと思います。

**Q** 涌谷町をどういう町にしたいですか。

**A** 若者と高齢者がつながりを持って、交流が生まれる町づくりをお願いしたい。

## 議会から

ことし、中塩さんは日本四大書道展の第75回毎日賞書道展で見事に入選されました。今後も文化・福祉における経験を生かして町を盛り上げていただきたいと思います。

## 議会を傍聴 しませんか

次回の定例会議は  
**12月4日から**

開催予定です

詳しい日程と一般質問の内容は、後日ホームページでお知らせします。  
詳しくは、議会事務局にお問い合わせください。  
☎43-2127

涌谷町議会の本会議などをパソコンやスマートフォンで見ることができます。

当議会では、議会の内容を動画配信サイト「YouTube」で生配信しています。

各議員の一般質問の内容も動画配信しています。左下のQRコードからご覧いただけます。



## 編集ろまん

わくや  
だより

今夏も酷暑でありましたが、ようやく紅葉が見ごろとなり、秋の風情が出てまいりました。地球温暖化の影響なのか台風コースもひと昔とは変わってしまったように感じられます。秋刀魚の便りも寂しくなり、私たちが抱いていた、いわゆる秋も様変わりしています。

コロナの出現や、豪雨災害に遭うこともたびたびです。英知を集めて乗り切って次代につなげてゆきたいものです。  
(稲葉 定)

編集 広報広聴常任委員会  
広報分科会

- 分科会長 佐々木 敏雄
- 副分科会長 一條 裕太郎
- 委員 竹中 弘光
- 委員 稲葉 定
- 委員 黒澤 光
- 委員 二上 光